

# 大神公民館だより

大神公民館のウェブ

平塚市立大神公民館

検索



平塚市立大神公民館広報紙

平塚市大神5-12-17

☎55-5040 FAX51-1366

令和6年6月発行 No.3

【主催：大神公民館】

## 勾玉づくり教室



夏休み考古学体験！滑石を使ってオリジナルの【勾玉ネックレス】を作ろう♪

- 日時 令和6年7月30日（火） 10時～12時
- 場所 大神公民館 文化活動室
- 対象 大神地区在住の小学生（1,2年生は保護者同伴）  
※講座中、保護者は部屋内には入れません。（1,2年生の同伴の保護者は可）
- 定員 20人（先着）
- 申込み 7月24日（水）までに大神公民館へ直接  
または電話（55-5040）でお申込みください。
- 参加費 1人 250円 ※当日お支払いください。
- 持ち物 軍手、ボロ布、タオル、筆記用具、水筒（飲み物）  
汚れてもよい服装（エプロンやスモックなどがあればご用意ください。）  
マスク（石を削る際に粉塵が出ますので着用をおすすめします）
- 講師 平塚市社会教育課



【主催：大神公民館】

## 子ども書道教室

書道の基本を学び、夏休みの課題にチャレンジ！

- 日時 令和6年7月31日（水） 13時30分～15時
- 場所 大神公民館 2階和室
- 対象 大神地区在住の小学生（1～3年生は保護者同伴）
- 定員 20名（先着）
- 申込み 7月24日（水）までに大神公民館へ直接  
または電話にて（55-5040）でお申込みください。
- 参加費 無料
- 持ち物 夏休みの課題プリント（書道に関するもの）  
書道道具一式、新聞紙、水筒（水分補給のため）
- 講師 平塚書道協会



# デイキャンプ開催日決定

7月20日(土) 9時30分~13時(予定)

※相模小学校 1~3年生対象

※詳細内容は小学校から配布されるチラシをご確認ください。



## 子育て広場

子育て中のお母さん

楽しくおしゃべりして“ほっと”ひといきしませんか!?

- 日 時 令和6年6月20日(木) 10時~11時30分
- 場 所 大神公民館 大ホール
- 対 象 0歳児~就学前の子どもと家族

### ★今月の企画★

### 「七夕飾りを作ろう」

身近な材料で七夕飾りを作りましょう♪  
みんなで手遊び、体操もいっぱい楽しもう!



☆事前の申込は不要ですのでお気軽に遊びに来てください。

【お問い合わせ】大神社会福祉協議会

細野(55-0797)・山仲(55-1887)



図書の貸し出しをしています。<1階談話コーナー>

新しい絵本もありますので、お気軽にご利用ください。

貸出・返却は公民館事務室へ



# 日本茶講座

緑茶の香りに包まれて、  
美味しい一杯を淹れるために

日時

令和6年 7月20日(土)  
10:00~11:30

会場

神田公民館 1階 集会室

定員

40名(先着順)

参加費  
500円

(お茶菓子付き)

受付

6月17日(月)9:00から神田公民館窓口と  
電話(0463-55-0239)にて受付。

締め切りは令和6年7月12日(金)17:00

※お預かりした個人情報は、利用目的以外には使用いたしません。

対象

平塚市北ブロック(神田・横内・大神・  
岡崎・豊田・城島)在住の中学生以上

講師

お茶の店ニルマーネル

高野 幸代氏

高野幸代(お茶の店ニルマーネル店主)。日本茶インストラクター・紅茶コーディネイター元札幌の紅茶カフェ店主。結婚後大磯町に移住。兼業茶農家(高野茶園)の夫と共に和紅茶の製造販売、仕入れやブレンドなどを行って新商品の開発やお茶講座を定期的に開催。自分の大好きなお茶をたくさんの方に知って、楽しんでもらいたいと活動中。

美味しいお茶を飲みながら、  
楽しく日本茶について学んでみませんか？  
日本茶インストラクターの講師が、  
お茶の淹れ方や楽しみ方、  
奥深さをお話します。



共催:平塚市北図書館  
(指定管理者 株式会社ウイアックス)・神田公民館

問合せ先:平塚市神田公民館 〒254-0013 平塚市田村3-12-5  
TEL0463-55-0239

## 【長寿会 会員募集】



大神・吉際地区の居住されている60歳以上の方を募集しています。大神地区長寿会は絆を深め豊かな生活の実現と老後の生きがいを持ち地域社会の推進に寄与することを目的としています。

私たちと楽しくシニア時代を過ごしませんか。



＜連絡先＞ 大神地区長寿会

金子 勇雄 55-5552

相原 むつ子 51-5402

## 大神歴史散歩【史跡・文化財50選】

### 六兵衛土手

【大神字下橋・堀合(田村塚)】



大神と田村塚に作られた東西に連なる直線状の水除堤防である。この辺りは戦前まで相模川洪水と玉川氾濫により農作物への被害が大きく農民は難儀していた。特に洪水被害を防止するため、堤防建築は田村農民の悲願であった。江戸初期、三河以来の家来作右衛門(横内平井家先祖)は横内も住み着き、主君徳川家康が何か願う事はないかと聞かれ、洪水防止の堤防築造許可願出て、田村横内農村総出で築造された。土手は田村用水水門から北野橋までの東西約400mの直線状の堤防を

すが、近年土手の切崩があった。土手築造より田村横内農民は洪水被害を受けなく恩恵を得たが、逆に堤防北側で水が溢れ、大神・吉際地区では難儀を余儀なくされた。今でも堤防の恩恵を受けた横内水利土木委員・生産組合役員が雑草刈り・野焼き等を行い維持管理している。土手の名称は当時の堤防管理人の名か、近くに六兵衛が住んでいたと言われ、そこから「六兵衛土手」と呼ばれるようになった。

小冊子:大神歴史散歩(令和4年12月発行) 編集(福祉村大神よりの郷 大神歴史探究会) より

### ❀大神公民館からのお知らせ❀

**8月分**の公民館利用申込受付は、**7月1日(月)午前9時**からです。



この印刷物は大豆インクと再生紙を使用して作成しました。